

あかつき



作品「あさがお」 瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみ

スポット

- ・ 令和6年度事業計画
- ・ 令和5年度事業報告
- ・ 施設の建替について
- ・ 新人紹介
- ・ 我が家のペット自慢

第87号 2024年9月11日発行

発行／編集 社会福祉法人 あかつきコロニー

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平1-64-1

☎042-560-7840

<http://www.akatuki.or.jp> Email:soumu@akatuki.or.jp

令和6年度事業計画

今、世界では様々な事象に苛まれている。自然災害は年々深刻になっており、加えてロシアによるウクライナ侵攻、イスラエル・パレスチナ紛争等国際的な緊張状態も続いている。

争いに於いては人の尊厳や人権はいとも簡単に蔑ろにされてしまふ。争いで分断された社会、そこに身を置く人々の報道を目にする、違いを受け入れる、互いを認め尊重するといったインクルーシブ社会の実現が如何に難しい挑戦なのかを突き付けられているように感じると同時に、これを実現させる意義の大きさについて考えさせられる。

一人一人が違うことが当たり前、その違いを認め合う社会は「共に働く・共に生きる・共に創る」私達の理念そのものである。この理念のもとに、法人に関わる誰もが安心してサービスを受けられるよう丁寧な支援を心がけていきたい。

【福祉事業活動】

法人施設の建替えに向け、令和6年度障害者施設整備補助申請を行った。審査が通れば今秋にも建替えに着手することになる。建

替えに向け準備を進め、建替え後の新たな組織体制の検討を進める。また、建替えの間は仮移転先での運営となる。移転による運営や支援への影響を最小限に抑える様留意して事業継続を行う。

今年度の報酬改定では、障害福祉分野の人材確保のための処遇改善、サービスの質の確保と向上を図るためのメリハリのある報酬設定が行われたとされている。就労継続支援B型における平均工賃の算出方法の見直し、人員配置基準の拡大といった改定がなされたが、基本的には利用実績で月の報酬が決まることに変わりはない。今後、建替えを控え更に厳しい運営状況が予測される。利用率の確保とともに無駄な支出を極力抑える努力をしていく。

職員の資質向上を目指す。人事考課を通じて個々の目標や役割を確認し職員のキャリアアップを図る。職員の業務やキャリアに応じた研修への参加の他、内部研修にて支援に求められる知識や技術に関する研修を実施する。また、各職員が業務でその能力を発揮できる

よう法人の定めた基本方針に従いハラスメント防止に取り組んでいく。利用者が安心して利用できる施設を目指す。虐待防止マネージャーが中心となり、各現場で虐待の予防、虐待を見逃さない体制を浸透させていく。虐待防止マネージャー及び虐待防止委員会、身体拘束適正化検討委員会を開催する。感染症や自然災害発生時に於ける事業継続のための対策を講じる。感染症、自然災害の各対策委員会にてBCPマニュアルの検証を行うと共にマニュアルに基づいた訓練及び研修を実施する。

【就労支援事業活動】

昨年度撤退したオイルエレメント組立事業に代わる事業収入確保のため既存事業の受注増や新規事業の獲得と併せて縮小を進めてきた印刷事業は維持しながら、工賃の維持・向上を目指す。武蔵村山市との委託契約である紙おむつ給付事業を引き続き実施する。どの作業も丁寧で確実な仕事を心掛けていく。

就労継続支援B型における目標平均工賃をあかつき授産所35000円、スペース・まどか25300円、瑞穂町福祉作業所

20000円とする。

就労支援事業を通してやりがいや意欲を支えること、個々の可能性を引き出し伸ばしていくことの視点と工夫を以て職員は支援に取り組む。

利用者の就業スキルと就労意欲の向上を図り、一般就労を希望する者に就労支援を、一般就労をした者に対して定着支援を実施する。

【指定管理事業】

就労継続支援B型瑞穂町福祉作業所は今年度が指定管理契約期間の最終年度となる。最初の受託から15年目に入ったが開設当初から利用している方も多く、高齢化に対応した支援体制を構築し、長く安心して働ける事業所を目指す。

瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみは最初の受託から9年目に突入した。介助を伴う重度障がい者支援を行う地域活動支援センターでは、自主製品制作による生産活動を行い社会参加への機会を増やしていく。また今後は軽作業を取り入れた生産活動にも取り組んでいく。障がい児支援を行うタイムケアでは、様々な体験の場を通して利用者の社会性や生活面での成長を促していく。

2つの指定管理事業所ともに地域との繋がりの場として地域交流事業へ積極的に参加する。

【地域生活】

あかつきこころ相談支援センターでは、障害福祉サービスの利用を希望する利用者の地域生活に向けたニーズの把握と課題を整理した上で、ご本人の意思決定を支援し、ご本人の意思を尊重しながら適切なサービスに繋げていく。

武蔵村山市、瑞穂町よりそれぞれ委託されている障害者就労支援センターでは、就労を希望する障がい者に対して必要な支援を行う。就労のための様々な機会を設け、就職に繋げると同時に就労定着に力を入れる。

【地域福祉】

地域の障がい者福祉の向上に尽力していく。自立支援協議会や障害支援区分審査会へ委員を派遣するとともに、自立支援協議会の各部会にも積極的に関わっていく。他にも地域の関係団体等と連携し、地域の障がい者・児の生活がより豊かとなるよう福祉サービスの充実を図っていく。

また、地域貢献事業として、地域子供交流会を実施する他、瑞穂町に於いては社会福祉協議会と連携し、相談支援の窓口を開設していく。

令和6年度あかつきコロニー予算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

法人全体

(単位：千円)

勘定科目		本年度予算	前年度予算	差異	
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	70,670	73,780	△ 3,110	
	障害福祉サービス等事業収入	346,098	323,616	22,482	
	生活保護事業収入	600	640	△ 40	
	その他事業収入	240	240	0	
	借入金利息補助金収入	0	5	△ 5	
	経常経費寄附金収入	260	260	0	
	受取利息配当金収入	14	14	0	
	その他の収入	277	457	△ 180	
	事業活動収入計 (1)	418,159	399,012	19,147	
支出	人件費支出	275,260	259,363	15,897	
	事業費支出	32,639	30,585	2,054	
	事務費支出	49,514	28,021	21,493	
	就労支援事業支出	70,670	73,780	△ 3,110	
	支払利息支出	0	4	△ 4	
	その他の支出	112	200	△ 88	
	事業活動支出計 (2)	428,195	391,953	36,242	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		△ 10,036	7,059	△ 17,095	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	792	△ 792
		固定資産取得支出	34,650	7,758	26,892
その他の施設整備等による支出		0	2,400	△ 2,400	
施設整備等支出計 (5)	34,650	10,950	23,700		
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 34,650	△ 10,950	△ 23,700	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	35,000	0	35,000	
	拠点区分間長期借入金収入	9,686	0	9,686	
	拠点区分間繰入金収入	42,575	16,328	26,247	
	サービス区分間繰入金収入	4,908	2,633	2,275	
	その他の活動による収入計 (7)	92,169	18,961	73,208	
	支出	積立資産支出	0	9,590	△ 9,590
		拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	42,575	12,325	30,250
		サービス区分間繰入金支出	4,908	2,633	2,275
その他の活動による支出計 (8)	57,169	24,548	32,621		
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		35,000	△ 5,587	40,587	
予備費支出 (10)		0	4,584	△ 4,584	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 9,686	△ 14,062	4,376	
前期末支払資金残高 (12)		0		0	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		△ 9,686	△ 14,062	4,376	

令和5年度事業報告

4月より、就労継続支援B型スペース・まどかで新たに就労定着支援を開始した。令和4年度末で廃止したセルフあかつきの就労定着支援事業を従来の体制を変えることなく引き継ぐ形で開始したことで利用者へは大きな影響もなくスムーズに移行できた。

近年は福祉サービス事業の災害対策、虐待防止対策といった様々なリスクへの対応・予防が求められており、福祉サービス利用者の安全を守るための体制作りが重要課題となっている。これに応じて当法人も令和6年度のBCP策定義務化に向け、自然災害及び感染症発生時のBCPの見直しを進めてきた。より実態に基づいた計画となるよう訓練を通して既存の計画の内容を点検し改善に努めた。

また、この1年は職員がその持てる力を発揮できるよう、誰もが働きやすい職場環境をどのよ

うに構築するか考えさせられた年でもあった。少子高齢化による労働人口の減少の影響は着実に現れている。当法人でも数年前から職員を募集しても応募が集まりにくい状況はあったが、退職した職員の補充が進まず人材確保が益々厳しさを増していることを実感した年でもあった。来る2040年問題に向け、高齢障がい者の増加、障がい者家族の高齢化により、障がい福祉のニーズは益々増大する一方で担い手の不足、財源確保の問題はさらに深刻になると考えられる。限られた資源の中で誰もが安心して暮らせる社会をどのように実現するか、法人としても先を見据えての対策を打ち出していかなければならない。

【福祉事業活動】

無駄な支出がないよう経費削減に取り組み、請求業務では取りこぼしがないよう注意を払っ

た。建物の老朽化による修繕にかかる支出は如何ともし難く報酬増収に向け、新規利用者の受け入れを進めた。法人全体としての新規利用者数は、12名となったが年度初めから年度末の増減状況は△2名であった。利用率は事業所毎に増減の差があり全体として大きな改善には至らなかった。

建替えに向け、年度当初より東京都との協議を進めてきた。近隣住民、利用者及び職員に向けてそれぞれ建替えに向けた説明会を実施した。建替え期間中の仮移転も確保することが出来、10月に東京都へ施設整備費協議書を提出した。

正規職員に対し人事考課を実施し、個々の職員の役割を確認し職業人としての意識、資質の向上を図った。内部研修は研修委員会が企画し、9月に虐待及び身体拘束にかかる研修会、12月にハラスメントについての研修会を開催した。また、全ての職員が受講できるようオンラインによる短時間視聴型研修を取り入れている。自主的な学習のためのツールとしても活用でき

るが、毎月研修委員会で決定した受講テーマを必修で視聴することで、全ての職員が同じテーマについて理解を進められるようにした。

年度初頭に法人内の事業所に利用者に対する虐待事案が発生した。直ちに自治体へ報告し、聞き取り調査の実施、虐待発生時の状況等分析を行い、支援体制や職場環境の見直しを図ったほか、法人全体で問題を共有し、再発防止に向けた対策を講じた。全職員を対象とした虐待防止研修を実施した。

虐待防止マネジャー会議を4回、虐待防止委員会を3回、身体拘束適正化検討委員会を2回開催した。虐待防止委員会では、半年に1回実施している虐待防止チェックリストの結果から各事業所、法人の課題分析を行い対応について検討した他、法人虐待防止マニュアルのQ&Aの追加項目の内容の検討を進めた。自然災害発生時対応訓練を実施し、実施後の検証を行い、BCPの見直しを行った。感染症発生時対応について読み合わせ訓練を実施し、実態に

適していない内容についてBCPの見直しを進めた。

前年度に導入した支援システムの本格稼働導に向け入当初の部分運用から、支援記録、請求事務迄、概ね出来るようになった。

【就労支援事業活動】

あかつき授産所は9月末を以てオイルエレメント事業から撤退した。これに伴う就労支援事業の再編を進めながらも、取引先から信用・信頼を頂けるように丁寧で確実な仕事を心掛けた。各事業所の平均工賃はあかつき授産所が目標準額26500円に對して35412円、スペース・まどかが目標準額15300円に對して25050円、瑞穂町福祉作業所が目標準額18000円に對して20145円だった。各事業所共に年度当初の目標額を大きく上回っているが、これは令和6年度の報酬改定に伴う新たな計算式で算出した平均工賃額である。これを従来の計算方法に換算すると、あかつき授産所31080円、スペース・まどか15548円、瑞穂町福祉作

資金収支計算書					
(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日					
(単位:円)					
勘定科目		予算	決算	差異	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	73,780,000	73,930,768	△ 150,768
		障害福祉サービス等事業収入	323,616,000	322,745,775	870,225
		生活保護事業収入	640,000	648,020	△ 8,020
		その他の事業収入	240,000		240,000
		借入金利息補助金収入	5,000	5,304	△ 304
		経常経費寄附金収入	260,000	278,973	△ 18,973
		受取利息配当金収入	14,000	2,565	11,435
		その他の収入	457,000	391,732	65,268
	事業活動収入計(1)	399,012,000	398,003,137	1,008,863	
	支出	人件費支出	259,363,000	256,908,949	2,454,051
		事業費支出	30,585,000	28,617,283	1,967,717
		事務費支出	28,021,000	24,587,911	3,433,089
		就労支援事業支出	73,780,000	74,549,906	△ 769,906
		支払利息支出	4,000	4,071	△ 71
その他の支出		200,000	118,888	81,112	
事業活動支出計(2)		391,953,000	384,787,008	7,165,992	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,059,000	13,216,129	△ 6,157,129		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入			
		固定資産売却収入			
		その他の施設整備等による収入			
		施設整備等収入計(4)			
	支出	設備資金借入金元金償還支出	792,000	792,000	
		固定資産取得支出	7,758,000	7,784,140	△ 26,140
		その他の施設整備等による支出	2,400,000	2,409,880	△ 9,880
		施設整備等支出計(5)	10,950,000	10,986,020	△ 36,020
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 10,950,000	△ 10,986,020	36,020		
その他の活動による	収入	積立資産取崩収入			
		その他の活動収入計(7)			
	支出	積立資産支出	9,590,000	9,590,000	
		その他の活動支出計(8)	9,590,000	9,590,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 9,590,000	△ 9,590,000		
予備費支出(10)	4,584,000		4,584,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 18,065,000	△ 7,359,891	△ 10,705,109		
前期末支払資金残高(12)		123,541,886	△ 123,541,886		
当期末支払資金残高(11)+(12)	△ 18,065,000	116,181,995	△ 134,246,995		

【指定管理事業】

業所18452円となるが、結果的には全ての事業所が年度当初の目標工賃を達成することができた。

就労希望者に対して就労に向けた個別支援計画作成及び支援を行った。あかつき授産所で1名、スペース・まどかで1名を一般就労に繋げることができた。

瑞穂町福祉作業所では、利用者の高齢化によるリスクへの対応の他、作業能力低下に対応するため作業手順の見直し等を実施した。事業所内の全ての職員が支援の方向性や状況を共有できるように、体制の見直しを図った。社会参加の一環として、外出を伴うレクの実施、各種地域行事への積極的な参加をすることができた。

瑞穂町心身障害者(児)福祉センターあゆみにおいては、地域活動支援センター、タイムケア共に、屋外での行事も増やしていき、コロナで中止していた活動を再開した。地域行事の再開に伴い地域活動支援センターでは製品販売に向けた自主製品

事業活動計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

第2号の1様式
(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	73,930,768	75,465,444	△ 1,534,676
		障害福祉サービス等事業収益	322,745,775	336,885,237	△ 14,139,462
		生活保護事業収益	648,020	575,090	72,930
		その他の事業収益		1,000,000	△ 1,000,000
		経常経費寄附金収益	278,973	319,904	△ 40,931
		サービス活動収益計(1)	397,603,536	414,245,675	△ 16,642,139
	費用	人件費	257,671,949	270,184,789	△ 12,512,840
		事業費	28,617,283	36,708,046	△ 8,090,763
		事務費	24,587,911	27,762,542	△ 3,174,631
		就労支援事業費用	75,636,513	73,973,663	1,662,850
		減価償却費	9,947,762	9,091,803	855,959
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,929,827	△ 4,498,559	△ 431,268
		サービス活動費用計(2)	391,531,591	413,222,284	△ 21,690,693
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		6,071,945	1,023,391	5,048,554	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	5,304	7,962	△ 2,658
		受取利息配当金収益	2,565	3,159	△ 594
		その他のサービス活動外収益	391,732	784,579	△ 392,847
		サービス活動外収益計(4)	399,601	795,700	△ 396,099
	費用	支払利息	4,071	11,595	△ 7,524
		その他のサービス活動外費用	118,888	246,432	△ 127,544
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		276,642	537,673	△ 261,031	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		6,348,587	1,561,064	4,787,523	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益		2,785,000	△ 2,785,000
		固定資産売却益		1,540,000	△ 1,540,000
		拠点区分間固定資産移管収益	280,326		280,326
		特別収益計(8)	280,326	4,325,000	△ 4,044,674
	費用	固定資産売却損・処分損	3	25	△ 22
		国庫補助金等特別積立金取崩額		3,785,000	△ 3,785,000
		拠点区分間固定資産移管費用	280,326		280,326
特別費用計(9)		280,329	3,785,025	△ 3,504,696	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 3	539,975	△ 539,978	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		6,348,584	2,101,039	4,247,545	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		54,984,885	50,383,846	4,601,039
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		61,333,469	52,484,885	8,848,584
	基本金取崩額(14)		3,760,878		3,760,878
	その他の積立金取崩額(15)			3,000,000	△ 3,000,000
	その他の積立金積立額(16)		9,590,000	500,000	9,090,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		55,504,347	54,984,885	519,462

作りを実施することができた。タイムケアでは昨年度より取り入れているプログラムのフラダンスを近隣施設の行事の場で披露した。また、高等部3年生を対象に、就労に必要とされる基本的ルールや社会性を学べるよう支援した。

【地域生活】

あかつきコロナ相談支援センターでは、地域生活を送るにあたり必要なサービスの提供や調整等を行う上で丁寧な対応を心掛けた。対応困難ケースに対しては特に関係機関の連携を大切に、多角的・重層的な支援を行うことを意識した。計画等の作成数は580件となった。地域の障がい者就労支援を担う武蔵村山市、瑞穂町の2つの就労支援センターの登録者数は併せて615名(とらい453名、瑞穂就労162名)となり、年度当初よりも32名増加した。就業者は48名(とらい32名、瑞穂就労16名)、離職者は34名(とらい26名、瑞穂就労8名)だった。就労に向け企業へ積極的に働きかけ職場開拓にも力を入れた。

貸借対照表

令和6年3月31日現在

第3号の1様式

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	155,877,795	157,714,994	△ 1,837,199	流動負債	50,317,682	43,939,034	6,378,648
現金預金	114,613,423	109,935,262	4,678,161	事業未払金	13,597,023	9,934,111	3,662,912
事業未収金	7,732,603	6,745,522	987,081	その他の未払金	20,709,067	22,151,899	△ 1,442,832
未収金	31,442,621	38,622,237	△ 7,179,616	預り金	3,630,390	1,877	3,628,513
商品・製品	673,270	173,380	499,890	職員預り金	178,202	411,147	△ 232,945
原材料	907,848	1,500,694	△ 592,846	賞与引当金	12,203,000	11,440,000	763,000
立替金	478,030	675,407	△ 197,377				
前払費用		32,492	△ 32,492				
仮払金	30,000	30,000		固定負債		792,000	△ 792,000
固定資産	266,326,554	257,483,950	8,842,604	設備資金借入金		792,000	△ 792,000
基本財産	180,909,057	187,710,509	△ 6,801,452	負債の部合計	50,317,682	44,731,034	5,586,648
土地	92,920,862	92,920,862		純 資 産 の 部			
建物	87,688,195	94,489,647	△ 6,801,452	基本金	152,417,730	156,178,608	△ 3,760,878
	300,000	300,000		基本金	152,417,730	156,178,608	△ 3,760,878
その他の固定資産	85,417,497	69,773,441	15,644,056	国庫補助金等特別積立金	98,082,842	103,012,669	△ 4,929,827
構築物	2	2		国庫補助金等特別積立金	98,082,842	103,012,669	△ 4,929,827
機械及び装置	4,017,290	4,126,853	△ 109,563	その他の積立金	65,881,748	56,291,748	9,590,000
車輛運搬具	560,693	4	560,689	備品購入積立金	10,184,337	10,184,337	
器具及び備品	3,006,136	4,291,474	△ 1,285,338	修繕積立預金	27,838,886	27,838,886	
建設仮勘定	6,600,000		6,600,000	人件費積立金	2,468,525	2,468,525	
権利	177,714	177,714		施設整備積立金	17,000,000	15,500,000	1,500,000
ソフトウェア	3,056,034	5,177,646	△ 2,121,612	工賃変動積立資産	2,290,000		2,290,000
備品購入積立資産	10,184,337	10,184,337		設備等整備積立資産	5,800,000		5,800,000
修繕積立資産	27,838,886	27,838,886		基本特定積立金	300,000	300,000	
人件費積立資産	2,468,525	2,468,525		次期繰越活動増減差額	55,504,347	54,984,885	519,462
施設整備積立資産	17,000,000	15,500,000	1,500,000	次期繰越活動増減差額	55,504,347	54,984,885	519,462
工賃変動積立資産	2,290,000		2,290,000	(うち当期活動増減差額)	6,348,584	2,101,039	4,247,545
設備等整備積立資産	5,800,000		5,800,000				
差入保証金	2,408,000	8,000	2,400,000				
長期前払費用	9,880		9,880	純資産の部合計	371,886,667	370,467,910	1,418,757
資産の部合計	422,204,349	415,198,944	7,005,405	負債及び純資産の部合計	422,204,349	415,198,944	7,005,405

離職者の中には長期間就労していたが体調不良による離職といったケースも見受けられた。離職の事情も個別に異なる。結果的には退職となったケースも含め、就労者が安定して働き続けられるよう就労定着に取り組んだ。

【地域福祉】

自立支援協議会や障害支援区分審査会へ委員を派遣するとともに、自立支援協議会各部会への参加、就労ネットワーク会議、精神業務連絡会、地域連携会議、社会福祉法人連絡会等の会議に参加した。

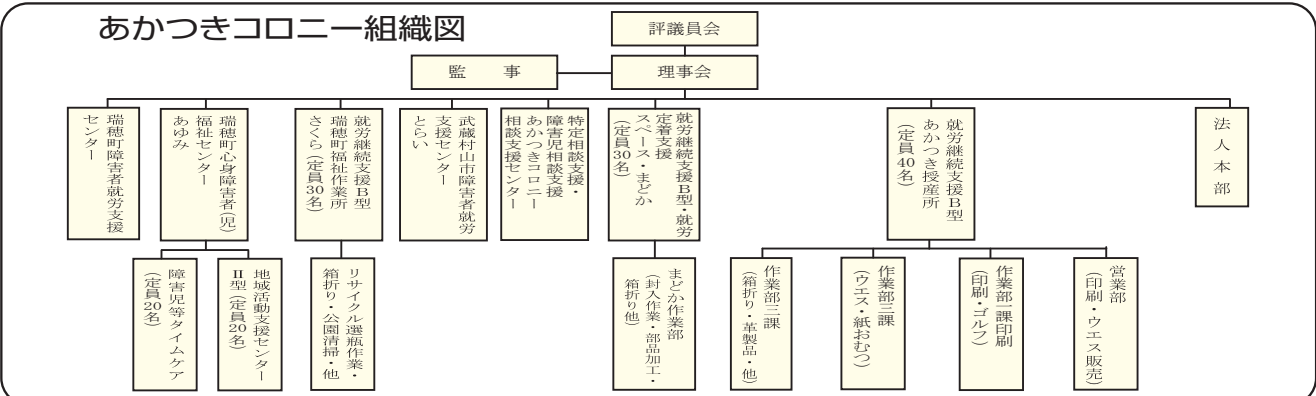
また、地域貢献事業として、法人施設にて地域子供交流会を実施、瑞穂町に於いては社会福祉協議会と連携し、相談支援の窓口を開設した。

財 産 目 録
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—	運転資金として	—	—	114,613,423
事業未収金		—	就労支援事業収入未収金	—	—	7,732,603
未収金		—	2.3月分 訓練等給付費	—	—	31,442,621
商品・製品		—	就労支援事業商品棚卸し	—	—	673,270
原材料		—	就労支援事業材料棚卸し	—	—	907,848
立替金		—	3月分 水道光熱費 他	—	—	478,030
前払費用		—	保険料	—	—	30,000
仮払金		—	3月分 諸経費	—	—	30,000
流動資産合計						155,877,795
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	法人本部拠点4		第二種社会福祉事業、公益事業に使用	92,920,862		92,920,862
建物	法人本部拠点7、あかつき授産所拠点1		第二種社会福祉事業、公益事業に使用	385,993,499	298,305,304	87,688,195
基本特定積立資産			基本財産として保有する	—	—	300,000
基本財産合計						180,909,057
(2) その他の固定資産						
構築物	避難用ブリッジあかつき授産所拠点	—	第二種社会福祉事業であるあかつき授産所に使用	675,000	674,998	2
機械及び装置	給湯器等 計33点	—	事業運営に使用	26,613,798	22,486,945	4,017,290
車両運搬具	計6台	—	利用者送迎、就労支援事業用	6,426,330	6,426,326	560,693
器具及び備品	PC、空調設備等 計53点	—	事業運営に使用	22,335,856	18,044,382	3,006,136
建設仮勘定			建替え用	—	—	6,600,000
権利	電話加入権	—	事業運営に使用	—	—	177,714
ソフトウェア	会計ソフト 支援システム		事業運営に使用	6,502,980	1,325,334	3,056,034
備品購入積立資産	りそな銀行 村山支店	—	器具・機械等の購入・交換の目的のための積立	—	—	10,184,337
修繕積立資産	りそな銀行 村山支店 多摩信用金庫残堀店	—	器具・機械・建物等の修理・修繕の目的のための積立	—	—	27,838,886
人件費積立資産	多摩信用金庫 残堀支店	—	給与及び賃金等、職員処遇に必要な経費に充てるための積立	—	—	2,468,525
施設整備積立資産	りそな銀行 村山支店	—	将来における建物建替えの目的のための積立	—	—	17,000,000
工賃変動積立資産	りそな銀行 村山支店	—	利用者工賃に必要な経費に充てるための積立	—	—	2,290,000
設備等整備積立資産	りそな銀行 村山支店	—	就労支援事業に要する機械等の購入・交換、修理の目的のための積立	—	—	5,800,000
差入保証金	駐車場保証金	—	駐車場保証金	—	—	2,408,000
長期前払費用			保険料	—	—	9,880
その他の固定資産合計						85,417,497
固定資産合計						266,326,554
資産合計						422,204,349
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		—		—	—	13,597,023
その他の未払金		—		—	—	20,709,067
預り金		—		—	—	3,630,390
職員預り金		—		—	—	178,202
賞与引当金		—		—	—	12,203,000
流動負債合計						50,317,682
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	
固定負債合計						
負債合計						50,317,682
差引純資産						371,886,667

あかつきコロニー組織図



施設の建替えについて

常務理事 高橋 毅

今年度、あかつきコロナーでは本部施設の建替えを予定しています。

7月31日付で東京都より正式に内示が出されました。

現建物は増築を繰り返してきたので、建物により築年数が異なりますが、作業棟と呼んでいる3階建ての建物は今年で築50年になり、本館4階建ては築47年です。

作業棟については未だに冷房はチラーやクーリングタワー、暖房はボイラーを使っている、いつ壊れてもおかしくない状態であり、夏場の暑い日などはあまり涼しくならない状況です。また配管設備の老朽や雨漏りもあるなど、利用者の皆様や従業員の方にはいろいろ我慢をいただいているところです。この様な状況もあり、建替えは当法人の悲願でもあり、何とか実施したいところです。今後は入札を経て、工事を行っている

くことになりませんが、建替えの内容を説明します。

建替えは現在所地で行うため、工事期間中は別の場所に仮移転をして事業を継続していきます。

仮移転と申ししても、全部署が一ヶ所に移転することができないため5ヶ所に分散します。分散内容は、①本部事務所・計画相談事業、②第一作業所（都

営村山団地商店街330㎡）、③第二作業所（法人所有の建物142㎡）、④営業部門・倉庫、

⑤武蔵村山市障害者就労支援センターとらいの5ヶ所であり、第一作業所と第二作業所は既に場所を確保していますが、他の3拠点は現時点では物件を探している状況です。また第一作業所は入札後に改修工事を行うため、仮移転については12月以降を予定しています。以上の仮移転が約一年半続きます。利用者によって環境が変わること

不安を持たれる方もいると思いますし、場所が変わることです通所が難しくなる方も出てくると思います。仮移転中については少しでも不安を軽くすべく、利用者支援をしっかりと行っていくことと、通所についても送迎体制を厚くするなど、皆様が通えるよう体制を築いていきます。

令和8年3月には現在所地に戻り、4月から新規開所となります。新規開所に伴い、従来から行っている二つの就労継続支援B型に就労移行支援（定員6名）と生活介護（定員10名）を新設し、ひとつの多機能型施設（定員86名）として生まれ変わる予定です。（図1参照）

就労継続支援B型はあかつき授産所（定員40名）とスペース・まどか（定員30名）を合わせて一つの就労継続支援B型（定員70名）となりますが、フロアを分けて従来と変わらない体制で事業を行っていきます。

就労移行支援は以前定員20名の単独施設として行っていました。令和5年3月末で廃止した経緯があり、定員を下げた再興する形になります。

生活介護は当法人では初めて行う事業となります。職員配置は17…1で重度障害者対応の体制を敷いていきます。対象は身体障害者としての障害者とし、機械浴槽を整備することで入浴サービスを提供と、医療ケアの対応も行っていく予定です。生活介護は初めてと申しましたが、平成28年度より瑞穂町心身障害者（児）福祉センターあゆみにて、重度心身障害者や重度の知的障害者の方が多く利用する地域活動支援センターII型の運営を行っており、そのノウハウを生かして生活介護を行っていきたくと考えています。

以上事業と生活介護、計画相談、障害者就労支援センターが入ります。2階・3階は就労継続支援B型のフロアとなり、2階は旧あかつき授産所、3階は旧スペース・まどかのフロアになります。4階は食堂と厨房室、

会議室等が設置されます。

以上概略ですが、施設の建替え計画となります。現在、入札実施に向けて準備を進めていますが、建築業界では材料の高騰も続いている、入札が無事成立できるか予断がゆるさない状況です。今後いろいろ忙しくなると思いますが、皆様のご協力を得て何とか建替えを実現できるように取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしく願いたいと思います。

〔図1〕

〔現在〕
・あかつき授産所 (B型 40)
・スペース・まどか (B型 30)
・あかつきコロナー相談支援センター
・障害者就労支援センターとらい



〔建替え後〕
・(仮称) スペースあかつき (多機能型 86)
・就労継続支援B型 (70)
・就労移行支援 (新設 6)
・生活介護 (新設 10)
・あかつきコロナー相談支援センター
・障害者就労支援センターとらい

新人紹介

みなさんよろしくお願ひしま〜す！！



■前にもお世話になっていました。ミシンを使って洋服を作るのが好きです。自分に出来る事を頑張ります。よろしくお願ひします。

まどか

A.A さん



■5月より作業部二課にてお世話になっております。福祉の分野は初めてで戸惑うこともたくさんありますが先輩方や利用者さん達はとても優しい方ばかりで毎日とても楽しくお仕事をさせてもらっています。

授産所

宮川浩樹さん



■2課でやっています。よろしくおねがいします。

授産所

神谷良平さん



■好きなしゅみはえをかくことです。好きなスマイルアップはスノーマンです。がんばりたいのは、組み立てと検品作業をがんばりたいです。よろしくおねがいします。

授産所

加藤菜々さん



■私はラーメンが好きです。週末によく食べに行きます。青梅小作の海老つけ麺のいつ樹、新所沢の自家製麺まさき(非乳化)が好きでよく通っています。スポーツではボクシングの井上尚弥が好きで、2階級4団体統一や東京ドームでの試合には感動しました。これからの活躍が益々楽しみです。

授産所

齊藤寿之さん



■電子部品の技術営業に40年以上携わっています。福祉関係の仕事は初めてですが気負わずに頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

あゆみ

木村正則さん



■前職はB型A型生活介護にて支援員として参りました。6月よりお世話になっております。あゆみの先輩支援員の方々に教わりながら利用者さまの側に立った支援を頑張っていきたいです。よろしくお願ひ致します。犬が大好きで現在はミニチュアシュナウザーのbebe10オオ男の子と暮らしています。

あゆみ

服部 泉さん



■始めまして、5月よりお世話になっております。45年余りの看護の経験を活かし新しい世界に挑戦しております。9年程前から筋トレにもはまり、猫の保護活動にも取り組んでおります。皆様の笑顔を支えられ私もお役に立てたら嬉しいです。どうぞよろしくお願ひいたします。

あゆみ

比金いつ子さん



■4月からお世話になっております。初めての事はばかりで、利用者さん、職員の方々に多々ご迷惑をおかけする事があると思いますが、頑張っていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。

あゆみ

船山和代さん



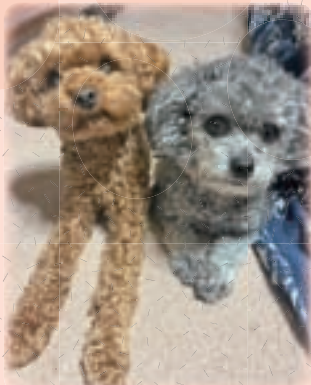
■ボランティアや学生アルバイトとしてお世話になっていましたが大学卒業後もパートとしてお世話になることになりました。趣味は映画鑑賞です。これからも頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

あゆみ

加藤美南さん

我が家のペット自慢

今回はスペース・まどか定着支援、齋藤しのぶさんのワンちゃんたちです。もう、ワンちゃん愛が駄々洩れてます！！



我が家の子供たち、シェリ（シルバー4歳）とルーク（レッド1歳）です。ママ（私）が帰ってくると、ママの取り合いで喧嘩を始めます。そこがまた可愛い♡



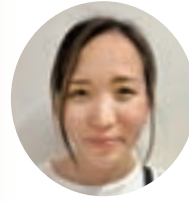
でもお留守番の時は2人でくっついて寝ています。そこもまた可愛い♡いつも2人には癒されて、また明日も頑張ろう！（おやつを買わないといけないので♡）という気持ちにさせてくれる可愛い子供たちです！



■4月1日から入りました。箱折りを頑張っています。ドイツニーランドに行けるようにお仕事を頑張ります。

さくら

廣瀬結人さん



■明るく元気に頑張っていきたいと思っています。まだまだ未熟ではありますが、よろしくお願ひします。

さくら

金子海夏さん

主な事柄

- 1月
 - 5 新年会 (法人施設)
 - 市長挨拶
 - 10 建物定期検査 (法人施設)
 - 11 ボーリング調査 (12日迄)
 - 18 電気設備点検 (あゆみ)
 - 18 床清掃 (法人施設)
 - 29 まどか利用者説明会
 - 30 授産所利用者説明会
 - 30 エレベータ点検 (あゆみ)
 - 30 あゆみ地震避難訓練(地活)
 - 31 授産所利用者説明会
 - 31 研修委員会
 - 31 あゆみ地震避難訓練 (タイムケア)
- 2月
 - 11 床清掃 (あゆみ)
 - 13 エレベータ点検(法人施設)
 - 18 床清掃 (さくら)
 - 19 多摩リハ専門学生実習受入 (26日迄 授産所)
 - 21 法人施設火災避難訓練
 - 27 エレベータ点検 (あゆみ)
 - 29 あゆみ地震避難訓練(地活)
 - あゆみ地震避難訓練 (タイムケア)

- 3月
 - 5 虐待防止マネジャー会議
 - 18 防犯カメラ取替工事 (さくら)
 - 19 防災設備点検 (法人施設)
 - さくら消防総合訓練
 - あゆみ地震避難訓練(地活)
 - 虐待防止・身体拘束適正化検討委員会
 - 22 感染症対策委員会
 - エレベータ点検 (あゆみ)
 - 25 理事会
 - 30 あゆみ地震避難訓練 (タイムケア)
- 4月
 - 9 研修委員会
 - 18 床清掃 (法人施設)
 - 19 第三者評価聞き取り調査 (授産所)
 - 22 第三者評価聞き取り調査 (まどか)
 - 23 エレベータ点検 (あゆみ)
 - 25 あゆみ地震避難訓練(地活)
 - 26 身体拘束適正化検討委員会
 - 28 床清掃 (あゆみ)
 - 31 防災設備点検 (さくら)

- 5月
 - 4 空調設備点検 (あゆみ)
 - 18 授産所・まどか春季レク
 - 24 エレベータ点検(法人施設)
 - 27 あゆみ地震避難訓練 (タイムケア)
 - 28 新作業場改築工事開始
 - エレベータ点検 (あゆみ)
 - 29 あゆみ地震避難訓練(地活)
 - 29 監事監査
 - 31 さくら春季レク
 - 6月
 - 2 床清掃 (あゆみ)
 - 6 理事会
 - 7 石畑保育園交流会(あゆみ)
 - 12 さくら火災避難訓練
 - 15 虐待防止マネジャー会議
 - 電気設備点検 (法人施設)
 - 16 瑞穂町ふれあい運動会 (あゆみ地活・さくら)
 - 17 エレベータ点検 (あゆみ)
 - 21 評議員会
 - 25 第三者評価訪問調査 (授産所)
 - 26 法人施設火災避難訓練
 - 26 あゆみ地震避難訓練(地活)
 - 27 自動ドア点検 (あゆみ)
 - 29 あゆみ地震避難訓練 (タイムケア)

出張・研修

- 7月
 - 1 第三者評価訪問調査 (まどか)
 - 3 法人施設利用者巡回検診 (4日迄)
 - 8 新作業場改築工事終了
 - 10 エレベータ工事(法人施設)
 - 14 空調設置工事 (あゆみ)
 - 22 虐待防止マネジャー会議
 - 25 床清掃 (法人施設)
 - 28 床清掃 (あゆみ)
 - 29 あゆみ地震避難訓練
- 1月
 - 9 武蔵村山市自立支援協議会 (高橋・富田)
 - 12 精神業務連絡会 (藤澤・富田)
 - 16 瑞穂町障害福祉計画専門分科会 (五十嵐)
 - 16 武蔵村山市相談支援部会 (神山)
 - 9 武蔵村山市市相談支援部会 (高橋)
 - 9 WJ理事会 (高橋)
 - 16 地域連携会議(藤澤・富田)
 - 16 瑞穂町障害福祉計画専門分科会 (五十嵐)
 - 20 武蔵村山市市相談支援部会 (神山)
 - 21 武蔵村山市就労支援部会 (富田・神山)
 - 22 東京都意見交換会 (西出・鈴木)
 - 22 就労ネット (鈴木)
 - 26 雇用連絡会議 (富田)
 - 26 サビ管実践研修 (27日迄 田中隆)
 - 29 武蔵村山市社会福祉法人連絡会 (高橋)
 - 30 就労定着支援セミナー (山下)
 - 31 瑞穂町相談連絡会 (戸村・増淵)
- 2月
 - 1 じゅさんれん企画委員会 (藤澤)
 - 2 村山特支運営連絡協議会 (高橋)
 - 羽村特支運営連絡協議会 (西出)
 - 6 東社協総会 (永井)
 - 7 安全運転管理者講習(戸村)
 - じゅさんれん報酬改定学習会 (藤澤)
 - 8 ゼンコロ報酬改定学習会 (8名)

3月

8 ゼンコロ理事会・総会

(高橋)

西多摩地区障害者就労支援

機関連絡会

19 武蔵村山市相談支援部会

(神山)

21 瑞穂町自立支援協議会

(戸村)

29 地域保健福祉審議会

(五十嵐)

7月

8 4市相談支援事業所連絡会

(神山)

10 現任研修FT講義

12 精神業務連絡会

16 武蔵村山市相談支援部会

(神山・増淵)

17 武蔵村山市就労支援部会

(富田・茂木・神山)

19 瑞穂町社会福祉法人連絡会

(五十嵐・戸村・西出)

退所

1月 三森 愛子 (授産所)

土屋 孝行 (まどか)

2月 田村 小織 (授産所)

松本壮一郎 (授産所)

中里 美香 (授産所)

2月 住友 真大 (まどか)

3月 鹿山 孝 (授産所)

涌井 伸吾 (授産所)

4月 奈良瑛美里 (授産所)

野川 鈴蘭 (授産所)

ViernesJoshiua

Aundray (授産所)

高橋 悦子 (まどか)

野口 彰 (まどか)

田中 佳子 (あゆみ)

佐藤 愛 (あゆみ)

5月 齊藤 博幸 (まどか)

栗原 育絵 (あゆみ)

6月 伊藤 憲明 (授産所)

坂本 千枝 (あゆみ)

7月 木村 友美 (あゆみ)

T・S (まどか)

山下 智海 (瑞穂就労)

広瀬 宗也 (授産所)

役員・評議員

理事

鈴木 賢一

理事長

高橋 毅

高橋 毅

熊谷 昌博

永井 真

五十嵐 崇

戸村 仁郎

監事

岩瀬 成朋

鈴木 智也

評議員

小峯 邦明

浅川 勤

川崎 忠正

栗原 康明

岩瀬 香世

古賀 博紀

田中 海之

入所・退所

入所

2月 齊藤 寿之 (授産所)

鹿山 孝 (授産所)

3月 神谷 良平 (授産所)

加藤 美南 (あゆみ)

4月 加藤 菜々 (授産所)

A・A (まどか)

T・S (まどか)

広瀬 結人 (さくら)

5月 船山 和代 (あゆみ)

宮川 浩樹 (授産所)

井上 弘樹 (授産所)

武藤 浩一 (とらい)

金子 海夏 (さくら)

比金いつ子 (あゆみ)

6月 服部 泉 (あゆみ)

木村 正則 (あゆみ)

寄贈

3月7日、ブルミッシュ様よりお菓子の寄贈を頂きました。謹んで御礼申し上げます。